



高橋 史明氏

新潟県新潟市 TEL:025-232-1530
<https://www.zennoh.or.jp/nt/>

JA全農にいがた 米穀部 総合対策課

PRポイント: **実需者のニーズに応じた大豆を安定取引・供給!**

- **豆腐メーカーの(株)アサヒコ様をはじめ、県内外の納豆・味噌・醤油メーカー様の声を産地訪問や大豆情勢資料等により生産者・JAと共有し、需要に応じた大豆の安定供給を目指します。**

＜令和4年産大豆＞ ※令和4年10月末現在

- ①出荷契約面積：3,549ha(前年比100%)
- ②出荷契約数量：**6,400トン(前年比96%)**
- ③銘柄別割合：**里のほほえみ63%、エンレイ36%、その他1%**
- ④用途別割合：**豆腐・油揚83%、味噌・醤油7%、納豆6%、(契約栽培ベース) その他4%**

1. 品目別の国産大豆の需要見込み

- (1) 豆腐：最も使用量が多い用途で、食味でも付加価値をつけやすいことから、**国産使用割合の増加が見込まれる。**
- (2) 納豆：健康志向による**消費の拡大**が見込まれ、**国産使用量も増加傾向。**
- (3) 味噌・醤油等
：大豆販売価格から**国産回帰は難しい状況**が続く。
- (4) 豆乳・大豆ミート等
：**消費の拡大**が見込まれ、**国産使用量も増加傾向。**

2. 取引先実需者からの要望

平成30年~令和2年の3年間で全国的に不作となり、**国産大豆の確保が困難**となったため、国産から輸入へ切替えざるを得ない商品が増え、国産の需要量もやや減少した。 ⇒**毎年安定した大豆の供給をお願いしたい。**

3. 国産大豆の需要拡大に向けて

- **実需者が使いやすい価格での持続的な販路を確保し、輸入大豆からの切替等、需要の維持拡大を目指します。**
- **プラントベースフード等今後伸長が期待できる新たな加工食品分野における国産商品の定着を目指します。**

○総菜商品

○一般消費者向け製品

